

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	スポーツを「みる」きっかけを創出(競技・青少年スポーツ推進事業)			シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部	スポーツ推進 課 評価責任者(課長名)
					08-92
					小川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 21 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	スポーツ基本法			
	4	関連計画	第二次スポーツ推進計画			
5	事業実施の経緯	<p>●堺市PR業務は、本市を広く全国に発信し認知度向上を図ることを目的として、堺を拠点とする堺プレイヤーズ(平成21年度～)、セレッソ大阪堺レディース(平成25年度～)に委託している。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	市内外在住者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	<p>トップレベルの試合観戦や選手との交流などにより、幅広い市民がスポーツを身近に感じることができる機会を提供し、スポーツの魅力を発信するとともに本市をPRすることにより地域の活性化を図る。</p>			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<p>(1)スポーツの魅力発信・情報発信          ●スポーツ推進のパートナーとして堺プレイヤーズやセレッソ大阪等のトップレベルチーム等と連携し、市民優待などを通じて市民にスポーツの楽しさや魅力を伝える取組を推進する。          (2)スポーツを通じた本市の魅力発信          トップレベルチームや企業、観光関係団体等との連携により、スポーツを地域の観光資源とするなど本市の魅力を活かした特色あるまちづくりを推進する。</p>			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( )				

Ⅲ. 投入量

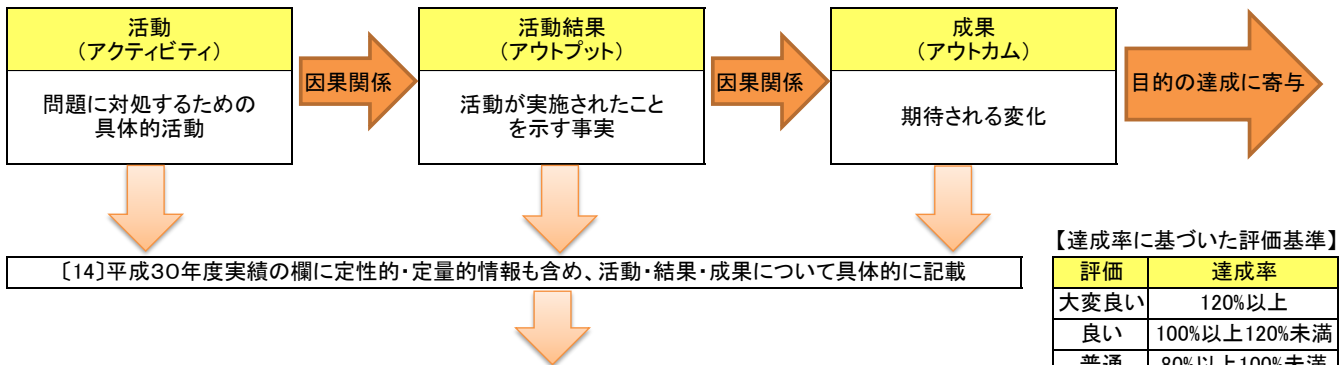
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	7,345	7,400	7,607	7,117	
	主な事業費内訳	広告料	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
受益者負担金(使用料、手数料等)		千円					
市債		千円					
	その他( )	千円					
	一般財源	千円	7,345	7,400	7,607	7,117	
12	人件費 (b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,050	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	11,445	11,500	11,707	11,167	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	スポーツを「みる」きっかけを創出(競技・青少年スポーツ推進事業)	シート番号	08-92
-------	----------------------------------	-------	-------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績																																	
活動実績と成果	14	<p><b>【堺プレイヤーズ】</b> ユニフォームにロゴワッペン の掲出・着用を実施するとともに、横断幕等の掲出を行い全国各地の試合会場において本市PRを実施した。また例年通り岡岡公園体育館においてホームゲームを開催し、多くの市民に観戦機会を提供した。さらに、各地域におけるバレーボール教室の開催や、交流イベント等を開催するなど、本市に本拠を置くチームとして地域との交流を積極的に実施した。</p> <p><b>【セレッソ大阪】</b> 2018年シーズン中に5度の市民優待デーを実施し、市民のスポーツを「見る」きっかけの創出に努めた。また、1月には選手との交流イベントを実施し、定員50名を大きく上回る申込数を得るなど、ホームタウンとしての浸透を図ることができた。</p> <p><b>【セレッソ大阪堺レディース】</b> 堺プレイヤーズと同様、ユニフォームにロゴワッペン の掲出・着用を実施するとともに、横断幕等の掲出を行い全国各地の試合会場において本市PRを実施した。特に2018年シーズンはプレナスなでしこリーグ1部に所属していたため、例年以上に注目を集めることができた。また複数の所属選手がU-20女子ワールドカップで優勝を果たしたことによりさらに注目を集めることができた。2月には市民との交流イベントも実施しホームチームとしての認知度向上に努めた。</p> <p><b>【その他】</b> プロバスケットボールリーグ「Bリーグ」に所属する大阪エヴェッサによる地域でのバスケットボール教室を開催するなど、トップレベルチームを身近に感じることができる取組を実施した。</p>																															
	15	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指標名</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 15%;">平成28年度</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 20%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合型地域スポーツクラブ等へのトップレベルチームからの講師派遣回数</td> <td>回</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>7</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>評価</td> <td></td> <td>良い</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>算出方法・設定根拠など 堺市運動・スポーツ習慣化推進事業における実施計画上の回数を目標値としている。</p>	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	総合型地域スポーツクラブ等へのトップレベルチームからの講師派遣回数	回	目標値		7	20		実績値		7			達成率		100%			評価		良い					
	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																											
	総合型地域スポーツクラブ等へのトップレベルチームからの講師派遣回数	回	目標値		7	20																											
		実績値		7																													
		達成率		100%																													
		評価		良い																													
16	<p><b>目標</b></p> <p>トップレベルチーム選手と市民との交流イベントを開催する。</p> <p><b>目標に対する実績</b></p> <p>セレッソ大阪および堺プレイヤーズとの交流事業を実施した。</p>																																

#### 業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>平成30年度は総合型地域スポーツクラブへの講師派遣を試験的に実施していたため、目標値の設定をしていない。バレーボールとバスケットを中心に実施し、小学生から成人に至るまで幅広い年代に対してアプローチをすることができた。また、総合型地域スポーツクラブがトップレベルチームとつながることでクラブ運営に関する有益な情報を得ることができ、クラブの認知度向上にもつながるなどメリットがあった。市民との交流イベントは、トップレベル選手を身近に感じることができる貴重な機会となっており、特に青少年がスポーツをはじめることや、競技レベルを向上させるきっかけにもなり得る重要な事業である。一方トップレベルチームから見ても地域への浸透を図る重要な機会となっている。</p>
----	---

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。